

◆計画の期間

2023年(令和5年)～2027年(令和9年)までの5カ年です。
ただし、計画期間中、地域を取り巻く状況に大きな変化があれば、見直しを行います。

◆第一次計画の推進体制と進行管理

計画の実施項目は、多様な関係団体・機関の協働によって
実行されます。
今後、策定委員は、推進委員として、計画の進行を管理し
ていきます。



◆第一次計画策定委員会の開催実績

回	開催日	人数	主な協議事項
1	令和4年 3月8日	25	小地域福祉活動計画とは
	令和4年 3月22日	24	これまでの取り組みを体系的に整理する
2	令和4年 5月9日	25	地域の長所・課題について考える (第1班)
	令和4年 5月24日	18	// (第2班)
3	令和4年 6月27日	35	実施項目を確認し、重点項目・基本理念(スローガン)を決定する
4	令和4年 7月29日	31	計画書をまとめる 広報や推進について考える



あいさつ と 見守り で 育むまち 中原

中原地区社会福祉協議会
小地域福祉活動第一次計画



中原地区にお住いのみなさまへ 2023～2027年

中原地区社協では、平成7年からふれあいネットワーク活動に取り組み、社協の基本理念「みんなが安心して暮らせる支え合いのまちづくり」を目指し、住民主体の地域福祉活動を日々進めてきました。

近年、感染症の拡大で、人とのつながりが薄れてきました。そこで、人とのつながりを絶やさぬよう、自分たちの地域の課題を話し合い、将来のまちの姿を描き、5年間で具体化していく「小地域福祉活動計画」を策定しました。

高齢者、障害をお持ちの方、子育て中の方、子ども、中原地区にお住いのみなさま誰もが、ずっと住み続けたい地域となるよう、今までの地域福祉活動をより強く、より確かに、そして新しいつながりを目指します。



- | | | |
|--------------------------------------|----------------------|---------|
| ◆ 北九州市立中原小学校 | ◆ ローソン中原東三丁目店 | ◆ 中原千歳会 |
| ◆ 社会福祉法人 北九州市戸畑民生事業協会
さかい川保育園 | ◆ 戸畑区堺川郵便局 | ◆ 中原婦人会 |
| ◆ 社会福祉法人 北九州市戸畑民生事業協会
養護老人ホーム 長寿園 | ◆ 中原市民センター | ◆ 戸畑区役所 |
| ◆ 医療法人 池園医院 | ◆ 中原校区まちづくり協議会 | |
| ◆ 医療法人 池園医院 ちろりん村 | ◆ 西中原地区自治会・東中原地区自治会 | |
| | ◆ 中原地区民生委員児童委員協議会 | |
| | ◆ 北九州市社会福祉協議会 戸畑区事務所 | |



あいさつ と 見守り で 育むまち 中原

基本目標 1

地域でつながる
ふれあいの輪

基本目標 2

合言葉は
「お互い様」の
関係づくり

基本目標 3

地域の宝 こどもを
みんなで
育てるまち

基本目標 4

いつまでも
ずっと 住み続けたい
自慢のまち

【重点1】集いの場を活用した見守り体制

- ① 訪問見守りだけでなく、集いの場（サロン）への参加を促し、見守り活動の幅を広げる
- ② サロンサポーター養成講座等を活用し、サロン活動者の後継者を育成する
- ③ 健康づくり事業、ふれあい昼食会、サロン等を継続し、地域住民の健康意識の向上を図る
- ④ 地域の中で特技を持つ人が活躍できる場を作る
- ⑤ 市民センターが遠くても気軽に通いたくなるような魅力的なサロンを新設する

皆で暮らしを支えるしくみづくり

- ⑥ 見守り活動の継続
見守り時にサロンや地域行事の案内、生活情報などを配布する
 - ⑦ 見守りの中で出てきたニーズに対してできる範囲での助け合い活動を行う（話相手・ゴミ出し等）
- 連絡調整会議の充実
- ⑧ 見守り活動で気づいた情報の共有を図る
 - ⑨ 学びの機会を創出する
年に数回テーマ（認知症・障害について等）を設け、各分野の理解を深める

【重点2】私たちの思いをつなぐ

- ⑩ 地域への愛着や思いを絶やすことなく、次世代につなぐ
（社協活動・情報の発信・地区社協だよりの発刊）
- ⑪ サロン広報チラシに福祉協力員募集を掲載し、広く周知を図る

健やかな子どもの成長の見守り

- ⑫ 元気な子どもの声が飛び交うまちづくりのため、地域住民へ挨拶運動の参加を促す
 - ⑬ 地域皆の目で子どもの安全、健全な成長を守るために登下校の見守り、交通整理、夜間時の声掛け、夜間パトロールを継続する
- 地域で子どもの育成
- ⑭ 保育園・小・中・支援学校との連携促進を図る
子どもとの交流の機会を増やす
学校の体験学習に協力する

関係機関や団体と連携し、
4つの目標を達成するため、
3つの重点実施項目を中心に
20の項目に取り組み、
ふくしのまちづくりを進めます！



【重点3】地域間交流を活用した次世代の人材発掘・育成

- ⑮ まち協主催の歩こう会、子どもと一緒にニュースポーツ、ばるっこフェスタ、ラジオ体操など、まち協等の行事に協力し、連携促進を図る
多世代・親世代の交流機会を増やし、新たな人材の発掘、育成に努める
- ⑯ センター行事の広報に協力する
地域を知ってもらうため、見守り活動時にチラシを配布し、多くの人に市民センターへ足を運んでもらう。

伝統行事の継承

- ⑰ 戸畑祇園大山笠を通じて多世代交流を図る
- ⑱ 中原八幡宮など歴史や文化を次世代に継承するため、地域の魅力を発信する

災害に強いまちづくりの取り組み

- ⑲ 災害時の避難対応のため要支援者の把握・整理を行う

まち美化活動の継続

- ⑳ 町内清掃活動の継続、住民全体のまち美化意識の向上を図る

